



ハートフル富士見丘！子供は未来の守護者

春風が心地よい季節となりました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。この4月から、加賀田 真理 校長先生の後任として着任した 稲垣 達也 と申します。緑豊かな広々とした学び舎で、子供たちの生き生きとした姿と出会い、とても嬉しく思います。本校の伝統を大切に引き継ぎながら、精一杯努力し、責任を果たして参りますので、よろしくお願いいたします。

70年の歴史と伝統のある学校として、以下の3点を約束します

1 『安全・安心』 学校は「安全」で「安心」できる場であること

一人一人のかけがえのない命を守ることは、学校の最大の責務です。危機管理、危険予知、安全配慮に全力を尽くし、子供たちの安全を学校生活の全てに優先させます。そして、いじめや体罰などの人権侵害を許さず、誰もが安心して過ごすことのできる学校風土を築きます。

2 『富士見丘小大好き』 子供たちが通いたくなるワクワクする楽しい学校

学校の判断基準は、「子供にとってどうか」です。子供にとってよりよい教育を行うのが学校です。子供一人一人を大切に、一人一人を生かしていきます。そして、子供が主体的に学び・考え、成長し続ける力を付けることで、「学校が楽しい。学校に行きたい。」につなげます。

3 『子供は未来の守護者』 未来（教育の結果）への責任を果たす

人類の未来を創造し、未来を守るのは、今の子供たちです。その子供たちを育てる学校教育は、未来を創る仕事とも言えます。つまり、教育は未来からの負託です。私たちは子供たち一人一人の人格を尊重し、未来社会を担える人材を育てる責務を全力で全うしていきます。

一人に ^{いのち} **命** を **必ず！** 守ります！！

学校において、**安全はすべてに優先します**。教育活動を犠牲にしてでも、**子供たちの命**を守ることは学校の最大の責務です。新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校をはじめ、昨年度末からの様々な対策は、いうまでもなく、子供たちの命を守ることにあります。学校は【安全・安心】であるからこそ、【楽しく、居心地の良い場所】となるからです。そのための対策であることをご理解いただき、引き続き、特段のご配慮、ご協力を願ひ申し上げます。

また、子供たちの安全を守ることと同じく、**子供たちの安心も**守らなければなりません。しかしながら、現状では、子供たちや皆様におかれましても、様々な混乱や不安があることと存じます。これからは、安全とともに安心を守ることにも更なる尽力をして参ります。

当面の方策として、以下のこと（詳細は別途）を実施しますので、よろしくお願い申し上げます。

安全と安心のために

- (1) 学年登校日 : 各学年 週1回 (計3回)、3時間授業、給食後下校します。
- (2) 家庭への電話 : 始業式から最初の登校日までに、担任が電話で様子を伺ったり相談を受けたりします。
- (3) 預かり : 真に必要な場合等、学校で児童を預かります。補習等ではありません。
- (4) 自宅時間割 : 学年毎に、児童の自宅での過ごし方を、週毎の時間割として例示します。
- (5) 健康チェック : 毎日の健康チェックを、児童とともに、すべての教職員も実施します。
- (6) 三者面談 : 休校期間の後半に、担任の先生との三者面談及び校長面談を実施します。10~15分 & 校長面談 (担任との面談後、お子さんと一緒に、校長室にお寄りください。5分程度)
- (7) 校長先生からの課題 : 校長が、登校日に、各教室で説明した上で、自主学習の課題を出します。
- (8) 学校ホームページのリニューアル : 必要な情報、有用な情報を随時発信します。